

# 統計からみた 大分市民の暮らし

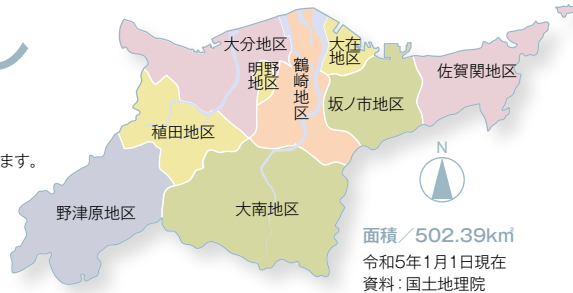
資料編

統計からみた

# 大分市民の暮らし

利用にあたって

- 調査時期は、年は暦年、年度は4月～3月までを示します。
- 各数字の単位未満は、四捨五入または切捨てたため、総数と内訳が一致しない場合があります。
- 統計符号は次のとおりです。「○」表章単位に満たないもの。「-」該当数字がないもの。「…」資料がないか不明のもの。「×」発表をさしひかえたもの。



## 自然

位置

大分市の位置					市庁の位置				
方位	地名	東経	方位	地名	北緯	地名	経緯度	方位	地名
極東	高島	131°57'46"	極南	大字高原字高沢山	33°04'11"	荷揚町2番31号	東経131°36'35"	極西	大字今市字尾崎
		131°25'07"	極北	牛島	33°17'24"		北緯 33°14'22"		

地目別評価面積

総面積	宅地					農地		山林	原野	池沼	雑種地	その他
	総数	商業地	工業地	住宅地	その他	田	畑					
278,411	68,259	3,763	17,424	39,612	7,460	26,561	17,950	123,350	21,967	121	20,161	42

気象

年別	平均気圧 (hpa)		気温 (°C)		湿度 (%)	降水量 (mm)		日照	
	(海面)	平均	最高気温極	最低気温極	平均	総量	最大日雨量	日照時間 (h)	日照率 (%)
平年値	1,015.3	16.8	37.8	-7.8	69	1,727.0	443.7	1,992.4	...
令和4年	1,015.6	17.4	36.2	-1.7	71	1,452.5	233.0	2,068.9	47

## 人口

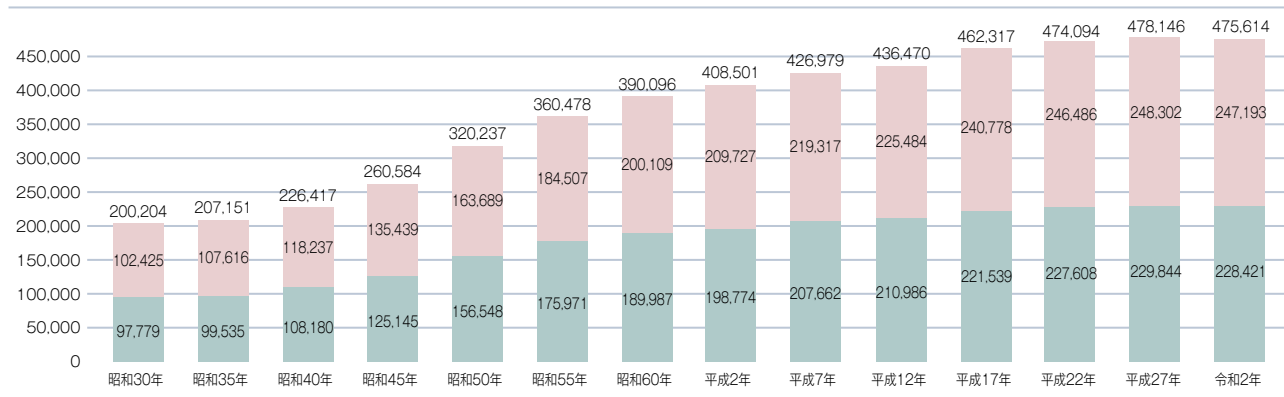
地区別人口 (住民基本台帳人口)

区分	世帯数	人口			面積 (km <sup>2</sup> )	1世帯あたり
		総数	男	女		
全市	230,501	475,312	228,474	246,838	502.39	2.1
本庁	104,209	204,135	96,770	107,365	70.72	2.0
鶴崎	37,104	82,703	40,348	42,355	54.38	2.2
大南	11,514	25,895	12,429	13,466	121.48	2.2
種田	38,438	80,058	37,947	42,111	49.45	2.1
大在	14,444	29,735	15,405	14,330	13.02	2.1
坂ノ市	8,936	20,665	10,270	10,395	49.20	2.3
佐賀関	4,192	7,475	3,512	3,963	49.58	1.8
野津原	2,118	4,045	1,928	2,117	90.83	1.9
明野	9,546	20,601	9,865	10,736	3.73	2.2

世帯の推移

年別	世帯数	人口密度 (1km <sup>2</sup> あたり)	1世帯あたり平均人員	備考
昭和35年	46,221	599	4.5	第9回国勢調査
昭和40年	55,896	655	4.1	第10回国勢調査
昭和45年	71,131	736	3.7	第11回国勢調査
昭和50年	94,725	903	3.4	第12回国勢調査
昭和55年	117,173	1,010	3.1	第13回国勢調査
昭和60年	129,105	1,087	3.0	第14回国勢調査
平成2年	142,170	1,135	2.9	第15回国勢調査
平成7年	158,310	1,184	2.7	第16回国勢調査
平成12年	168,098	1,210	2.6	第17回国勢調査
平成17年	183,458	922	2.5	第18回国勢調査
平成22年	195,623	946	2.4	第19回国勢調査
平成27年	203,515	952	2.3	第20回国勢調査
令和2年	209,539	947	2.3	第21回国勢調査

人口の推移



人口動態

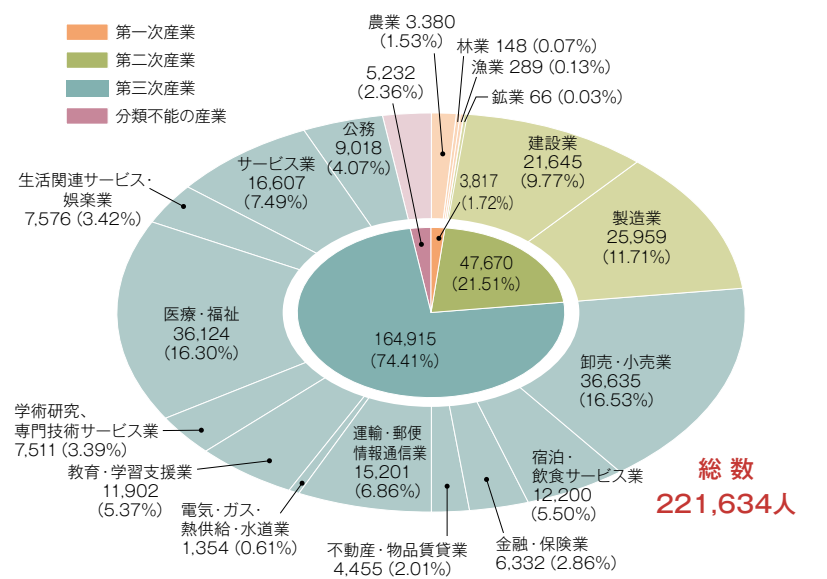
年別	出生	死亡	自然増減	転入				転出				社会増減	婚姻(組)	離婚(組)
				総数	県外	県内	不明	総数	県外	県内	不明			
令和4年	3,539	5,190	-1,651	12,435	9,747	2,656	32	14,358	10,108	4,227	23	-1,923	2,165	754

年齢5歳階級別人口

区分	総数	男	女	構成比 (%)
総数	474,323	227,949	246,374	100.00
年少人口	61,942	31,541	30,401	13.06
0~4歳	18,279	9,314	8,965	3.85
5~9	21,215	10,847	10,368	4.47
10~14	22,448	11,380	11,068	4.73
生産年齢人口	277,538	138,230	139,308	58.51
15~19歳	22,253	11,543	10,710	4.69
20~24	23,121	12,454	10,667	4.87
25~29	22,440	11,573	10,867	4.73
30~34	23,669	11,858	11,811	4.99
35~39	28,226	14,129	14,097	5.95
40~44	31,352	15,600	15,752	6.61
45~49	36,580	18,220	18,360	7.71
50~54	33,301	16,126	17,175	7.02
55~59	28,125	13,297	14,828	5.93
60~64	28,471	13,430	15,041	6.00
高齢人口	134,843	58,178	76,665	28.43
65~69歳	30,798	14,499	16,299	6.49
70~74	36,240	16,823	19,417	7.64
75~79	25,324	11,285	14,039	5.34
80~84	19,492	8,276	11,216	4.11
85~89	13,373	4,762	8,611	2.82
90~94	7,066	2,058	5,008	1.49
95~99	2,218	448	1,770	0.47
100歳以上	332	27	305	0.07

(注) 単位未満は四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計とが一致しない場合があります。

産業別就業人口 (15歳以上)



昼間人口

常住人口(夜間人口)	流入人口*	流出人口*	昼間人口	昼夜間人口比率
475,614	26,742	21,404	481,509	101.2

\*流入人口は従業地が大分市、常住地が他市町村。流出人口は従業地が他市町村、常住地が大分市

農家数と農家人口

総数	自給的農家	販売農家
3,733	2,206	1,527

工業の推移 (従業者4人以上)

年別	事業所数	従業者数(人)	製造品出荷額等		
			総額(万円)	1事業所あたり(万円)	従業員1人あたり(万円)
平成26年	397	22,517	311,654,318	785,023	13,841
平成27年	410	20,364	281,012,707	685,397	13,799
平成28年	381	22,264	224,331,308	588,796	10,076
平成29年	378	22,441	257,349,483	680,819	11,468
平成30年	366	22,413	287,018,180	784,203	12,806
令和元年	368	22,876	276,597,713	751,624	12,090
令和2年	375	22,297	234,054,336	624,145	10,497

九州1位

産業別工業の状況

産業中分類	事業所数	従業者数	現金給与総額(万円)	原材料使用額等(万円)	製造品出荷額等(万円)
総数	375	22,297	11,382,603	164,209,556	234,054,336
食料品	46	1,332	329,695	1,937,099	3,065,741
飲料・たばこ・飼料	2	21	×	×	×
繊維	16	379	95,166	267,585	568,097
木材・木製品	13	210	69,443	183,821	340,498
家具・装飾品	15	101	31,201	44,532	102,490
パルプ・紙・紙加工品	6	288	157,557	1,440,250	2,611,568
印刷・印刷関連	31	566	181,992	280,729	1,417,202
化学	23	2,341	1,623,817	33,851,615	47,712,483
石油製品・石炭製品	6	426	330,303	13,903,161	22,189,963
プラスチック製品	10	394	200,975	542,930	920,933
ゴム製品	2	18	×	×	×
窯業・土石製品	31	669	262,848	1,072,558	2,234,110
鉄鋼業	13	2,530	1,525,988	42,553,896	48,233,466
非鉄金属	9	1,137	723,306	46,448,376	64,921,079
金属製品	53	1,200	462,816	1,343,368	2,564,073
はん用機械器具	11	1,209	666,549	2,930,005	5,279,242
生産用機械器具	28	1,332	466,382	1,085,608	2,515,256
業務用機械器具	8	2,228	1,251,265	3,905,170	5,964,383
電子部品・デバイス・電子回路	9	3,161	1,930,793	6,403,579	14,687,858
電気機械器具	16	871	378,119	820,315	1,355,296
情報通信機械器具	1	1,264	×	×	×
輸送用機械器具	11	424	152,112	812,633	2,023,089
その他の製品	15	196	62,297	142,851	341,902

(注) 表中の「×」は、集計対象となる事業所が1または2であるため、そのまま掲載すると個々の報告者の秘密が漏れるおそれがあるため秘匿した箇所

## 商業の推移

(注) 飲食店は除く。 資料: 総務課 (経済センサス活動調査・商業統計調査)

年別	商店数	従業者数(人)	年間商品販売額(万円)		
			総額	1店当たり	1人当たり
平成16年	5,643	44,115	146,709,600	25,999	3,326
平成19年	5,373	48,687	152,474,584	28,378	3,132
平成24年	3,772	31,683	114,667,700	30,400	3,619
平成26年	3,827	34,426	126,844,600	33,145	3,685
平成28年	4,197	37,483	146,786,600	34,974	3,916
令和3年	4,006	36,781	141,329,100	35,279	3,842

## 業種別商業の状況

(令和3年6月1日現在) (注) 飲食店は除く。 資料: 総務課 (経済センサス活動調査)

区分	商店数	従業者数(人)	年間商品販売額(万円)		
			総額	1店当たり	1人当たり
総数	4,006	36,781	141,329,100	35,279	3,842
卸売業計	1,199	10,914	86,433,900	72,088	7,920
各種商品	9	84	607,000	67,444	7,226
繊維・衣服等	23	99	143,300	6,230	1,447
飲食物品	212	2,463	22,786,600	107,484	9,252
建築材料・鉱物・金属材料等	329	2,921	24,347,400	74,004	8,335
機械器具	380	3,154	22,919,200	60,314	7,267
その他	246	2,193	15,630,400	63,538	7,127
小売業計	2,807	25,867	54,895,200	19,557	2,122
各種商品	15	1,524	4,527,400	301,827	2,971
織物・衣服・身の回り品	354	2,106	2,941,000	8,308	1,396
飲食物品	783	10,327	16,396,100	20,940	1,588
機械器具	429	3,581	12,267,300	28,595	3,426
その他	1,226	8,329	18,763,300	15,304	2,253

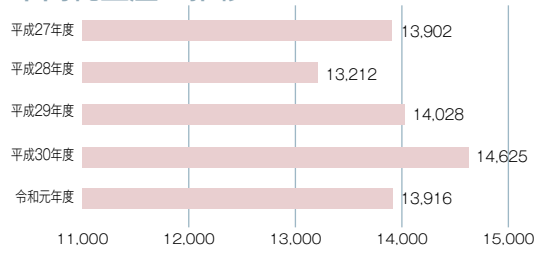
## 産業別市内純生産(令和元年度)

(単位: 百万円) 資料: 大分県(令和元年度大分の市町村経済計算)

産業別	産業界	産業界
市内純生産(要素費用表示)	1,391,646	1,059,817
第一次産業	5,268	186,125
農業	4,524	194,460
林業	220	119,872
水産業	524	46,677
第二次産業	326,561	34,223
鉱業	619	127,338
製造業	259,839	293,485
建設業	66,103	57,637

## 市内純生産の推移

資料: 大分県(大分の市町村経済計算(単位: 億円))



## 保健・福祉

### 医療従事者

(各年12月31日現在) (注) 隔年調査 資料: 大分市保健所

年別	総数	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
平成24年	10,042	1,214	323	968	197	196	4,975	2,169
平成26年	10,407	1,229	313	1,018	198	194	5,323	2,132
平成28年	10,572	1,237	321	1,044	209	186	5,552	2,023
平成30年	10,725	1,281	316	1,053	215	184	5,736	1,940
令和2年	11,114	1,341	319	1,111	239	208	6,064	1,832

## 生活保護の状況

(単位: 世帯・人・千円) 資料: 生活福祉課

年度別	被保護(各年度平均)	総数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	事務費			
平成29年度	世帯数	6,914	8,641	延人員	296,900	91,240	91,102	4,627	21,100	86,336	2	2,062	103	328
	人員	金額	15,167,110	4,584,507	1,918,985	55,155	434,308	8,068,861	722	30,689	17,067	56,816		
平成30年度	世帯数	6,926	8,548	延人員	294,542	89,368	90,017	3,916	22,246	86,526	1	2,043	101	324
	人員	金額	15,101,352	4,330,733	1,907,272	43,249	476,994	8,241,459	148	27,399	17,242	56,856		
令和元年度	世帯数	7,014	8,552	延人員	295,083	88,581	89,618	3,667	23,517	87,365	4	1,877	96	358
	人員	金額	15,209,645	4,212,647	1,915,374	35,306	461,624	8,480,124	1,075	23,057	16,278	64,160		
令和2年度	世帯数	7,019	8,457	延人員	291,240	86,679	88,632	3,208	24,156	86,305	4	1,815	105	336
	人員	金額	14,833,281	4,067,224	1,908,530	32,275	435,797	8,284,441	683	24,092	17,867	62,372		
令和3年度	世帯数	6,992	8,338	延人員	288,011	85,362	87,836	2,718	24,809	85,104	11	1,743	107	321
	人員	金額	14,582,026	3,964,647	1,893,829	26,422	426,040	8,166,837	5,239	21,182	17,098	60,732		

## 国民年金の概況(令和3年度)

(単位: 千円) 資料: 国民年金室

新法国民年金の給付状況						合計			
高齢基礎年金		障害基礎年金		遺族基礎年金		寡婦年金		小計	
件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額
124,766	80,847,699	8,623	7,379,939	802	622,346	21	7,574	134,212	88,857,558
旧法国民年金の給付状況						合計			
高齢年金		障害年金		小計					
件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額
1,688	562,626	127	111,142	1,815	673,768	136,027	89,531,326		

## 国民健康保険及び後期高齢者医療制度の概況(令和3年度)

(単位: 件・千円)

	国民健康保険		後期高齢者医療制度	
	件数	費用額	件数	費用額
総数	1,550,290	39,261,335	1,860,498	64,624,575
療養給付費	1,513,712	38,987,173	1,830,786	64,231,758
入院	30,846	16,450,197	-	-
入院外	782,727	13,338,215	-	-
歯科	151,226	2,162,323	-	-
調剤	548,913	7,036,438	-	-
療養費	36,578	274,162	29,712	392,817

(注) 平成20年度より老人保健制度に替わり、後期高齢者医療制度が充足。

資料: 国保年金課

## 保育所の概況(公立)

(令和5年4月1日現在)

園数	保育士	その他の職員	入所状況	
			定員	総数
11	111	26	926	863

(注) 保育士数、その他の職員数には会計年度任用職員を含みます。資料: 保育・幼児教育課、子ども入園課

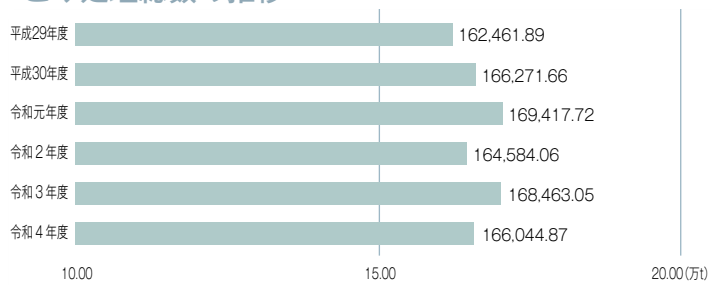
## 環境

### ごみ処理状況(令和4年度)

(単位: t) ※総数および処理は、広域市分も含む 資料: ごみ減量推進課

総数	搬入	処理	プラスチック製容器包装	びん・ペットボトル	紙類・布類	蛍光管等
166,044.87	直営収集 83,122.52 直接搬入 56,977.46	焼却 162,684.26 埋立 14,636.75	3,560.65	5,733.88	9,656.43	208.93

### ごみ処理総数の推移



## 介護保険状況

(単位: 人・千円) 資料: 長寿福祉課

区分	令和4年度
第1号被保険者数	
総数	134,084
65歳以上75歳未満	65,360
75歳以上	68,724
サービス受給者数	22,596
要支援認定者数	8,230
要介護認定者数	18,188
保険料収納額	8,823,618
保険給付額	38,742,842

(注) 第1号被保険者数、サービス受給者数、要支援認定者数、要介護認定者数については、介護保険事業状況報告(各年度末)による。

## 認定こども園の概況(公立)

(令和5年4月1日現在)

園数	保育教諭	その他の職員	入園状況	
			定員	総数
3	41	7	269	249

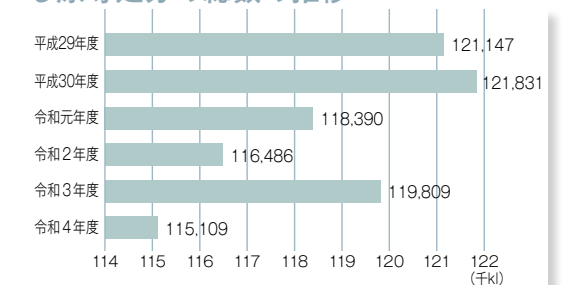
(注) 保育教諭数、その他の職員数には会計年度任用職員を含みます。資料: 保育・幼児教育課、子ども入園課

## し尿等処分状況(令和4年度)

(単位: k) 資料: ごみ減量推進課

総数	し尿収集	浄化槽汚泥収集	1日平均
115,109	直営 699 請負(許可業者) 9,475	許可業者 104,935	処理量 315.37

### し尿等処分の総数の推移



## 教育

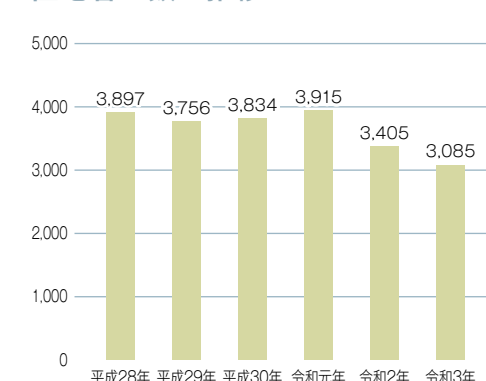
### 学校の状況

資料: 保育・幼児教育課(幼稚園(令和5年5月1日現在))、学校教育課(小・中・義務教育学校(令和5年5月1日現在))、令和4年度学校基本調査、令和4年度大分県統計年鑑

区分	学校数		国立		県立		市立		私立	
	学校数	在学者数	学校数	在学者数	学校数	在学者数	学校数	在学者数	学校数	在学者数
幼稚園	25	1,744	1	128	-	-	12	171	12	1,445
小学校	55	25,315	1	612	-	-	54	24,703	-	-
中学校	33	13,519	1	478	1	357	28	12,204	3	480
義務教育学校	1	932	-	-	-	-	1	932	-	-
高等学校	20	14,101	-	-	14	8,974	-	-	6	5,127
高等専門学校	1	892	1	892	-	-	-	-	-	-
大学	3	8,167	1	5,362	1	410	-	-	1	2,395
短期大学	2	885	-	-	1	833	-	-	1	52
特別支援学校	6	665	1	...	5	...	-	-	-	-
専修学校	34	3,248	-	-	-	-	-	-	34	3,248
各種学校	8	1,372	-	-	-	-	1	244	7	1,128

## 建設

### 住宅着工数の推移



### 住宅着工数(単位: 千戸)

区分	令和3年度
総数	3,085
持家	1,212
貸家	1,175
給与住宅	2
分譲住宅	696

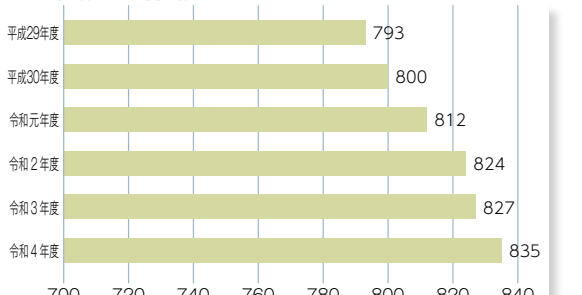
資料: 開発建築指導課「建築行政年報」

## 公園の概況

(令和5年3月31日現在) 資料: 公園緑地課

総数	街区公園	近隣公園	地区公園	総合公園	運動公園	その他の公園
835	588	25	4	7	3	208

### 公園数の推移





## 道路・橋りょう・河川の状況

(令和5年4月1日現在)

区分	道路			資料:土木管理課	区分	河川		資料:河川・みなど振興課
	実延長(km)	橋数(箇所)	延長(km)			河川数	延長(km)	
総延長	2,826.1	1,247	30.0		総数	385	638.81	
国道	130.0	101	5.9		国直轄管理	7	64.90	
県道	264.8	181	9.4		県管理	61	207.33	
市道	2,431.3	965	14.7		市管理	317	366.58	

## 消防・公安

### 火災発生状況(令和4年)

(単位:建物㎡・林野a・損害額千円) 資料:消防局予防課

火災件数	火災件数					死傷者	損害額
	建物	林野	車	船舶	その他		
総数	125	57	2	20	0	46	130,142
死傷者	9	19					
損害額	130,142						

### 救急出場状況

資料:消防局救急救命課

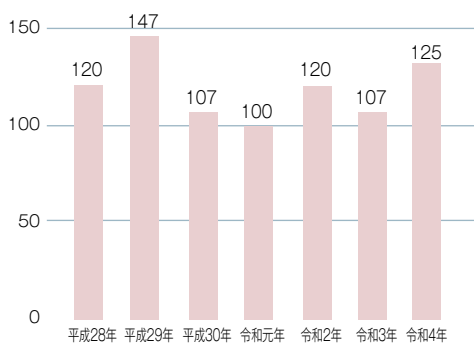
区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
出場件数	18,749	19,313	19,153	19,680	17,753	18,765	21,800
搬送人員	16,394	16,812	16,843	17,000	15,150	16,236	17,922

### 交通事故発生状況

資料:生活安全・男女共同参画課

区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
発生件数	2,060	1,963	1,774	1,548	1,247	1,247	1,236
死者	5	15	8	17	9	14	8
傷者	2,672	2,468	2,232	1,888	1,511	1,461	1,493

### 火災発生件数の推移



## 上下水道

### 給水量・有収水量

(各年度末) 資料:上下水道局経営企画課

年度別	給水量 (m)	有収水量 (m)	給水世帯	給水人口	普及率 (%)
平成29年度	50,671,995	44,379,970	218,275	475,916	99.52
平成30年度	50,746,554	45,040,266	220,375	475,595	99.53
令和元年度	50,038,451	44,714,896	222,409	475,233	99.55
令和2年度	51,303,762	45,644,710	224,479	475,331	99.56
令和3年度	51,078,080	45,255,371	226,307	474,313	99.56
令和4年度	50,817,136	44,935,637	228,529	473,218	99.59

### 下水道施設・下水道普及率

資料:上下水道局経営企画課

年度別	下水道施設		下水道普及率
	下水道処理場(力所)	下水管さよ総延長(雨水(km) 汚水(km))	
平成29年度	5	505 1,329	301,524人(63.1)
平成30年度	5	515 1,337	303,149人(63.4)
令和元年度	5	518 1,350	304,243人(63.7)
令和2年度	5	536 1,368	308,870人(64.7)
令和3年度	5	541 1,401	315,238人(66.2)
令和4年度	5	547 1,419	324,055人(68.2)

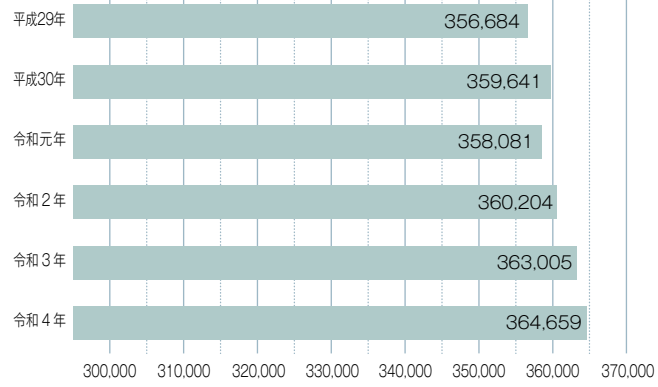
## 運輸・通信

### 自動車保有台数(令和4年)

資料:大分運輸支局・県軽自動車協会

区分	台数
総数	364,659
貨物	9,603
普通車	16,237
小型車	883
被けん引車	
乗用車	85,299
普通車	82,848
小型四輪	
軽自動車	123,756
四輪 乗用	31,610
貨物	536
特種	3
三輪 貨物	
小型二輪車(250cc超)	6,183
特殊用途普通車-小型車	5,959
大型特殊車	1,038
乗合自動車	704

### 自動車保有台数の推移

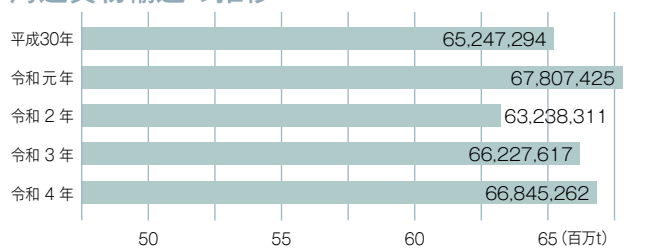


### 海運貨物の輸送状況(令和4年)

(単位:t) 資料:大分県大分土木事務所大分港振興室

区分	輸送量(t)
合計	66,845,262
輸移出	25,040,432
輸移入	41,804,830
国内貿易 計	27,366,384
移出	17,104,583
移入	10,261,801
外国貿易 計	39,478,878
輸出	7,935,849
輸入	31,543,029

### 海運貨物輸送の推移



## 物価・家計

### 消費者物価指数

(※ R2=100) 資料:2020年基準消費者物価指数(政府統計e-Stat) 総務省統計局

年次	総合	食料	住居	光熱水道	家具家事用品	被服及び履物	保健医療	交通通信	教育	教養娯楽	諸雑費
平成30年	99.3	97.4	99.3	98.7	96.1	96.9	98.4	100.7	113.5	98.7	104.5
令和元年	99.7	97.9	99.3	100.8	97.4	97.1	99.6	100.5	110.8	100.4	104.0
令和2年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
令和3年	99.5	100.4	99.8	100.5	103.6	100.1	99.7	94.1	99.6	101.2	101.3
令和4年	101.2	104.4	99.6	109.4	109.5	101.2	99.3	92.4	100.6	102.0	102.1

### 市民所得関連指標

(単位:千円) 資料:大分県(大分の市町村民経済計算)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
一人当たり分配所得	2,985	2,846	2,998	3,119	2,988

## 行財政

### 市税収入の状況(令和3年度)

(単位:千円) 資料:税制課

税目	調定額	収入額	収納率 (%)
市税総額	79,637,528	79,167,622	99.4
普通税	71,668,842	71,227,321	99.4
市民税	30,672,532	30,422,656	99.2
固定資産税	36,172,954	36,017,626	99.6
軽自動車税	1,457,401	1,441,808	98.9
市たばこ税	3,345,231	3,345,231	100.0
特別土地保有税	20,724	0	0.0
目的税	7,968,686	7,940,301	99.6
入湯税	28,740	28,740	100.0
事業所税	3,134,610	3,134,524	100.0
都市計画税	4,805,336	4,777,037	99.4

### 市職員数

(令和5年4月1日現在)

部局別	職員数
総数	3,409
市長事務部局	2,363
議会事務局	23
監査事務局	11
選挙管理委員会事務局	14
農業委員会事務局	10
教育委員会	284
上下水道局	219
消防局	485

(注)市長・副市長・教育長・上下水道事業管理者は除く。 資料:人事課

### 令和5年度一般会計予算

(単位:千円) 資料:財政課

歳入科目	予算額	構成比 (%)	歳出科目	予算額	構成比 (%)
市税	81,418,432	37.7	議会費	921,208	0.4
地方譲与税	1,786,600	0.8	総務費	24,855,574	11.5
利子割交付金	17,000		民生費	88,814,700	41.1
配当割交付金	168,000	0.1	衛生費	18,196,157	8.4
株式等譲渡所得割交付金	190,000	0.1	労働費	225,981	0.1
法人事業税交付金	1,000,000	0.5	農林水産業費	3,107,545	1.5
地方消費税交付金	12,371,000	5.7	商工費	11,649,538	5.4
ゴルフ場利用税交付金	81,000		土木費	21,983,249	10.2
環境性能割交付金	80,000		消防費	5,843,065	2.7
国有提供施設等所在市町村助成交付金	18,000		教育費	21,452,787	9.9
地方特例交付金	600,000	0.3	災害復旧費	23,000	
地方交付税	10,200,000	4.7	公債費	18,769,196	8.7
交通安全対策特別交付金	81,000		予備費	300,000	0.1
分担金及び負担金	925,633	0.4	歳出合計	216,142,000	100.0
使用料及び手数料	3,482,272	1.6			
国庫支出金	49,094,836	22.7			
県支出金	16,716,312	7.8			
財産収入	222,965	0.1			
寄附金	1,410,000	0.7			
繰入金	4,891,254	2.3			
繰越金	2,356,276	1.1			
諸収入	7,438,120	3.4			
市債	21,593,300	10.0			
歳入合計	216,142,000	100.0			

### 令和5年度特別会計予算

(単位:千円) 資料:財政課

会計名	予算額	会計名	予算額
国民健康保険	50,455,000	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	122,000
財産区	235,000	介護保険	43,175,000
土地取得	471,000	後期高齢者医療	7,205,000
公設地方卸売市場事業	374,000	横尾土地区画整理清算事業	1,000
農業集落排水事業	168,000	計	102,206,000



※1 令和4年(度) ※2 算出基礎の人口は令和5年5月末日現在の住民登録人口(外国人含む) ※3 令和3年度  
※4 算出基礎の人口は令和2年12月末日現在の住民登録人口(外国人含む)

## 市域の沿革

- 明治22年 4月** 市町村制の施行  
大分町、西大分町、荏隈村、豊府村、日岡村、八幡村、東大分村、滝尾村、鶴崎町、三佐村、別保村、桃園村、明治村、松岡村、川添村、高田村、戸次村、竹中村、河原内村、判田村、吉野村、種田村、西種田村、東種田村、賀来村、東大在村、西大在村、佐加村、市村、丹生村、小佐井村、佐賀関町、神馬木村、大志生木村、一尺屋村、野津原村、諏訪村、今市村
- 25年 9月** 佐加村を佐賀村に改称
- 40年 4月** 大分町が西大分町、荏隈村、豊府村を合併  
竹中村が河原内村を合併  
種田村が西種田村を合併  
野津原村に諏訪村を編入
- 6月** 東大在村と西大在村が合併、大在村となる
- 7月** 佐賀村と市村が合併、佐賀市村となる  
神馬木村、大志生木村が合併、神崎村となる
- 44年 4月** 大分町が市制施行、大分市が成立
- 大正 9年 1月** 佐賀市村が町制施行、坂ノ市町となる
- 10年 1月** 戸次村が町制施行、戸次町となる
- 昭和13年 4月** 鶴崎町に別保村を編入
- 14年 8月** 大分市に八幡村、滝尾村および東大分村を編入
- 16年 11月** 坂ノ市町が丹生村、小佐井村を合併
- 18年 4月** 鶴崎町に三佐村を編入
- 11月** 大分市に日岡村を編入
- 19年 2月** 鶴崎町に桃園村を編入
- 29年 3月** 鶴崎町、明治村、松岡村、川添村、高田村が合併し、鶴崎市が発足  
戸次町、判田村、竹中村、吉野村が合併し、大南町が発足
- 30年 1月** 大分市に賀来村の一部、東種田村の一部を編入  
佐賀関町、神崎村、一尺屋村が合併、佐賀関町となる
- 2月** 種田村、東種田村、賀来村が合併し、大分村となる
- 3月** 野津原村に今市村を編入
- 7月** 大分市に鶴崎市、挾間町の一部を編入
- 31年 4月** 大分村に挾間町の一部を編入
- 32年 4月** 大分村の一部を挾間町に編入  
大分村、町制を施行し、大分町となる
- 34年 2月** 野津原村を野津原町とする
- 35年 2月** 大分町に野津原町の一部を編入
- 38年 3月** 大分市、鶴崎市、大南町、大分町、大在村、坂ノ市町の6市町村が合併し、大分市が発足
- 平成17年 1月** 大分市に佐賀関町、野津原町を編入

## 市政のあゆみ

- 昭和38年 3月** 129人の議員による第1回大分市議会を開く
- 6月** 新住居表示を実施(市中心部)
- 8月** 光吉浄水場一部竣工、給水開始
- 11月** JR日豊本線複線化工事着工
- 39年 1月** 大分地区が新産業都市に指定される
- 40年 2月** 合併後初の市議選が行われ129人から44人となった
- 4月** 大分港開港
- 7月** 市営陸上競技場が完成
- 41年 5月** 米良ごみ焼却場が完成
- 7月** 弁天大橋が完成し、臨海産業道路が整備される
- 10月** 大分文化会館完成  
大分国体(第21回国民体育大会秋季大会)開催  
帯広市と姉妹都市締結
- 42年 10月** JR日豊本線電化により特急電車が運行開始
- 43年 4月** 大分市交通災害共済制度発足
- 5月** 大分高等職業学校開校
- 44年 6月** 大分石油化学コンビナート完成
- 9月** 原川下水処理場操業開始
- 45年 1月** ごみ収集の無料化
- 3月** 霊山森林公園開園  
零歳児保育所オープン
- 12月** 大分市公害追放市民憲章を制定  
市街化区域と市街化調整区域が決定
- 46年 5月** 荏隈浄水場完成
- 10月** 大分空港移転
- 12月** 大分市総合開発計画決定
- 47年 4月** 別大電車を廃止  
新日鐵大分製鐵所1号高炉に火入れ
- 8月** 大分地域広域市町村協議会発足
- 11月** 鶴崎公民館完成  
霊山青年の家完成
- 12月** 鬼崎不燃物処理場(埋立場)完成
- 48年 1月** 老人訪問制度の実施  
種田公共下水道事業に着工
- 3月** 住友化学と公害防止協定の調印
- 9月** 市の木「ホルトノキ」、市の花「サザンカ」に決定  
大洲園処理場完成
- 10月** 大南、坂ノ市の「老人憩いの家」オープン  
新日鐵大分製鐵所と公害防止協定に調印
- 12月** 新産都2期計画7号地の造成開始
- 49年 2月** 名木審議会で名木42本、樹林11カ所指定
- 3月** 交通安全モデル都市に選定される  
名誉市民福平八郎氏逝去
- 5月** 市社会福祉センターオープン
- 6月** 松原緑地完成

- 昭和49年 6月** 九石と公害防止協定に調印
- 7月** 市営温水プールオープン
- 8月** 移動図書館車「そよかぜ1号」スタート
- 12月** 昭電コンビナートと公害防止協定調印
- 50年 5月** 身体障害者福祉モデル指定都市に指定
- 6月** フェスビック開催18カ国参加  
大分消防署南分署(現・南消防署)開設  
福宗清掃工場完成  
横尾浄水場完成
- 7月** 横尾浄水場完成
- 10月** うすき少年自然の家オープン
- 11月** 第1回「大分市青年の船」海上講座を開催  
市政モニター発足
- 51年 4月** 新日鐵大分製鐵所2号高炉に火入れ
- 52年 2月** 大分中央卸売市場オープン
- 5月** ローマ親善使節団を派遣  
市民顕彰の日を制定  
精神薄弱者通所訓練室「ホルト園」開園
- 8月** 大分のまつり「33万人の顔」が開催
- 10月** 市役所新庁舎完成  
第1回ゴミ展開かれる  
弁天終末処理場運転開始
- 53年 6月** 西大分バイパス開通  
大分市総合計画基本構想決定
- 10月** アペイロ市と姉妹都市提携
- 54年 5月** 種田公民館完成  
視聴覚センターオープン
- 9月** 武漢市と友好都市締結
- 10月** 大分市友好の翼訪中
- 55年 1月** 大野川大橋・家島橋開通
- 4月** 水道局新庁舎完成
- 6月** 名誉市民上田保氏逝去
- 10月** アペイロ市から親善訪問団来分  
三井造船と公害防止協定の調印
- 56年 4月** 大南公民館完成
- 5月** 日吉原緑地運動施設完成
- 7月** 中国武漢芸術団大分公演
- 8月** 第1回「家庭の船」出航
- 9月** 第1回心身障がい者運動会開催
- 10月** 三井造船が操業開始
- 12月** 鬼崎粗大ゴミ破砕処理施設完成
- 57年 2月** 新消防庁舎完成
- 7月** おもちゃライブラリーオープン  
「大分七夕まつり」初開催
- 11月** 大分駅前広場に大友宗麟公像建立
- 58年 1月** 高山辰雄氏名誉市民に推挙
- 2月** 市民栄誉賞制定第1号として別大マラソンで優勝した西村義弘選手顕彰
- 3月** ゴミ資料館オープン
- 4月** 東芝と公害防止協定の調印
- 5月** 大分市民いこいの家「やすらぎ」が完成
- 8月** ムッチャン平和像を建立
- 9月** 九州電力と公害防止協定の調印
- 11月** 大分国際車いすマラソン初開催
- 59年 2月** 大分市営陸上競技場全天候型トラックへ改修
- 4月** 坂ノ市公民館完成
- 8月** 第1回ムッチャン平和祭開催
- 9月** 大分・武漢友好都市締結5周年記念行事を開催  
大分・武漢友好のシンボル「武漢の森」完成
- 10月** ニューメディアモデル地域に指定
- 11月** 大分市シルバー人材センタースタート
- 12月** 大分市平和都市宣言を採択
- 60年 3月** テレトピアモデル都市に指定
- 4月** 大在公民館完成
- 5月** キャプテンシステムがスタート
- 61年 4月** 大分市東京事務所開設  
東部清掃センター完成
- 6月** コンパルホールオープン
- 10月** 安東玉彦氏を名誉市民に推挙
- 62年 3月** 電線地中化(キャブシステム)着工  
大分市歴史資料館完成
- 5月** グリーンカルチャーセンター開館
- 10月** 大分市葬斎場開場
- 63年 3月** アメニティ下水道事業完成  
本州製紙と公害防止協定の調印
- 4月** 南大分公民館完成
- 6月** 古国府浄水場通水開始
- 10月** 明治明野公民館完成
- 平成元年 3月** ハイビジョンシティ(高度映像都市)構想モデル都市に指定
- 9月** 大分・武漢友好都市締結10周年記念行事開催
- 2年 1月** 広瀬橋開通

- 平成2年 2月** 舟本大橋開通
- 3月** デイサービス事業スタート  
大在終末処理場完成
- 4月** 大分市出産奨励金制度開始  
平和市民公園能楽堂オープン
- 9月** 名誉市民安東玉彦氏逝去
- 10月** 中国武漢文化展開催  
ハイビジョン・ギャラリー開設  
オースチン市と姉妹都市提携
- 12月** 市役所第2庁舎完成
- 3年 3月** 平和市民公園完成  
南大分体育館完成
- 4月** 佐野植物公園観賞温室オープン  
大分市生活排水対策推進計画策定
- 7月** 日本選手権水泳競技大会男子100m平泳ぎで優勝した林亨選手(大分鶴崎高等学校)が市民栄誉賞を受賞
- 9月** 大型の台風19号で大分市も被害を受ける
- 10月** 乳幼児医療費助成を3歳児までに拡大
- 11月** 第3回全国生涯学習フェスティバル開催
- 4年 4月** 松岡終末処理場運転開始
- 10月** 大分南部公民館完成  
オースチン市から親善訪問団来分  
豊後国分寺跡環境整備事業完成
- 11月** 福田平八郎画伯顕彰広場完成
- 12月** 九州横断自動車道 大分~別府間開通
- 5年 2月** 「ザ・活き粋大分」を開催し、活き粋大分活性化協力賞を表彰
- 4月** 市内過疎対策事業スタート
- 5月** 大分市発足30周年記念式典開催
- 6月** 下水道レディスアドバイザー制度発足  
水泳の林亨選手に「活き粋大分スポーツ奨励賞」第1号贈呈  
100歳の長寿者に第1号の金メダルを贈呈
- 8月** 大分市少年少女がオースチン市を訪問
- 9月** 大型の台風13号で戦後最大級の被害を受ける
- 10月** 大分市親善訪問団がオースチン市を訪問  
府内城整備基本構想まとめる  
大分現代美術展'93開催
- 6年 2月** 西部公民館・ホルト園オープン  
小野鶴橋開通  
「大分市老人保健福祉計画」策定  
ガレリア竹町オープン
- 3月** 府内五番街オープン
- 4月** 鶴崎ミルキーウェイオープン  
日本ボルトガル友好450周年記念帆船モニュメント完成
- 河原内くすのきホール完成  
のつはる少年自然の家開所
- 5月** 日吉原レジャープールオープン
- 7月** ふないアクアパーク完成  
海部のまつり開催
- 10月** Jazz Super Session'94 In Oita 開催  
武漢市友好代表団来分  
チャリティー大野川ハゼ釣り大会開催
- 11月** 視聴覚センターにミニムセオ磯崎完成
- 7年 2月** 第1回大分市建築大賞表彰
- 4月** 県の権限を一部市へ移譲
- 5月** 市営陸上競技場夜間照明設備工事完成
- 7月** 消防緊急通信指令システム完成
- 8月** 市営温水プール増改築工事完成  
大分市スポーツ施設長期総合整備計画基本構想の答申を受ける  
七夕まつり43万人の広場にサンバチキリン登場
- 10月** おおいたからの発信'95ネオ・ダダ(一断面)展開催  
戦後50年大分生活文化資料展開催
- 8年 3月** セントボルタ中央町オープン  
サンサン通りオープン  
河原内陶芸楽習館オープン
- 4月** ジャングル公園リフレッシュオープン
- 5月** 大分市つかこうへい劇団旗揚げ公演
- 11月** 大分自動車道 大分~米良間 開通
- 9年 1月** 2010大分市総合計画策定
- 4月** 中核市に移行  
大分市保健所が開所  
新福宗清掃工場完成
- 7月** 河原内川河川プールオープン
- 10月** ごみ袋透明・半透明化完全実施
- 10年 1月** 新大津留橋完成  
「缶・びん・ペットボトル」全域分別回収スタート  
吉野梅園リニューアルオープン
- 2月** 第2回大分市建築大賞表彰
- 3月** アートプラザリニューアルオープン  
大分市ホームページ開設



平成10年 3月 府内城周回路整備完成  
市民図書館リニューアルオープン

4月 ハウス大分川完成

5月 府内こどもルームオープン  
若草公園リフレッシュオープン

8月 第11回チャイコフスキー国際コンクール声楽部門で優勝した佐藤美枝子さんが市民栄誉賞を受賞

10月 第13回国民文化祭・おおいた98開催  
情報公開制度スタート

12月 大分市行政改革推進計画策定  
観光都市大分をイメージするキャッチフレーズに、「豊の都市おおいた」が決定

11年 2月 大分市美術館オープン  
1月場所で開催した千代大海関が市民栄誉賞を受賞

3月 吉野地区農業集落排水処理施設完成  
七瀬川自然公園完成

4月 チャイルドハウスオープン  
大分市つかこうへい劇団「ソウル・大分」特別公演のソウル公演開催（6月には大分公演開催）

6月 第21回世界アマチュア囲碁選手権戦大分大会開催  
大野川高田地区河川防災ステーション完成

7月 大在プール開所リニューアルオープン

9月 「美味しんぼ」日本全県味巡り大分編出版記念セレモニー開催  
天皇賜杯第54回全日本軟式野球大会で優勝した（株）トキハ軟式野球部が市民栄誉賞を受賞

10月 大分・武漢友好都市締結20周年記念行事開催

11月 東九州自動車道 米良～宮河内間 開通

12年 1月 県内初の高齢者福祉複合施設・従前居住者用賃貸住宅「みやびのもり」完成

3月 市民エコ・ライフ運動スタート

4月 介護保険制度スタート  
豊の都市大分っ子「すこやか体験活動」開始  
亀塚古墳公園・海部古墳資料館オープン

7月 田ノ浦ビーチオープン

8月 「ななせの火群まつり」が初開催

9月 村山富市氏を名誉市民に推挙

10月 「豊の都市おおいたフォトコンテスト」開催  
おおいたっ子まつり初開催

11月 府内5番街に「エコ・エコプラザ」オープン

12月 植田新都心形成のスタートとして九州最大級の商業施設「トキハわさだタウン」オープン  
大分市つかこうへい劇団解散  
Welcome21 おおいたセンチュリーカウントダウン開催

13年 1月 第3回市建築大賞表彰

3月 大南老人いこいの家完成

4月 「新聞類・その他紙類・布類」の分別回収スタート  
全ての市営公共施設で、障がいのある人の入園料、観覧料、使用料などの減免取り扱いが始まる

5月 「豊の都市IT講習会」スタート

7月 高崎山自然動物園の入園者5,000万人突破  
キリンカップサッカー2001がビッグアイで開催

8月 大友氏館跡国史跡に指定

9月 市立の全小・中学校にインターネット開通

11月 「大分駅周辺希望誘導空間構想」が「県都コア構想」として発表

12月 東九州自動車道 大分宮河内～津久見間開通

14年 2月 大分市美術館の入館者50万人突破

3月 中央消防署明野出張所完成  
特殊災害消防隊編成  
JR大分大学前駅開設

4月 原新町こどもルームオープン

6月 2002FIFAワールドカップがビッグアイで開催される（3試合）

9月 災害時等における郵便局との相互協力に関する覚書を締結

15年 1月 2010大分市総合計画第2次基本計画策定

3月 高崎山自然動物園が開園50周年を迎える  
大分トリニータJ1デビュー

4月 佐野清掃センター清掃工場供用開始  
帆足本家酒造蔵一般公開開始  
西部スポーツ交流ひろば完成  
いきいき健康館オープン  
第20回全国都市緑化おおいたフェア開催

5月 第1回玉入れワールドカップ開催

7月 うすき少年自然の家利用者が100万人突破

16年 1月 「大分市行政改革アクションプラン」策定

3月 「ざるっこレール」運行開始

4月 「高崎山おさる館」、大分マリーンパレス水族館「うみたまご」オープン  
日本一きれいなまちづくり運動スタート  
市営温水プール利用者100万人突破

6月 新しい高齢者サービス（ワンコインバス・ふれあいタクシー）始まる

平成16年 7月 市民活動・消費生活センター「ライフバル」オープン

10月 大分市・佐賀関町・野津原町合併調印式

12月 大分キャンノン大分事業所1期工事完工

17年 1月 市議会のインターネット中継開始

3月 大分市・佐賀関町・野津原町が合併  
国分橋開通式

4月 大在西小学校開校

5月 丹生温泉オープン

7月 第63回国民体育大会の大分県開催が決定  
公用車・ホームページの広告事業スタート

8月 ギネスに挑戦「全市いっせいごみ拾い大作戦」世界記録突破  
大分市新観光キャッチフレーズ決定「歩くほど 美味しくなる街大分市」

11月 鶴崎・植田市民行政センターがオープン  
全市一斉防災訓練を実施  
大分キャンノンマテリアル（株）新工場建設の立地協定を締結

18年 3月 雲山青年の家、33年の歴史に幕  
5月 「大分市ロケーションオフィス」発足  
中国武漢市に大分市武漢友好交流拠点開設

7月 「大分市ボイ捨て等の防止に関する条例」スタート

9月 公用車による防犯パトロール開始

10月 「大分市男女共同参画推進条例」スタート  
坂ノ市こどもルームオープン  
新南消防署始動

11月 大分市民健康ネットワーク協議会発足

12月 七瀬川自然公園と鶴崎スポーツパークが「川の通信簿」で最高評価

19年 1月 「大分市自転車等の放置の防止等に関する条例」スタート

4月 ごみの12分別スタート  
福宗環境センターリサイクルプラザオープン  
元町雨水排水ポンプ場稼働  
小中一貫教育校「賀来小中学校」スタート  
市民図書館「文部科学大臣賞」受賞

6月 アートプラザの入館者100万人突破

7月 大分市総合計画策定

8月 大分市美術館の入館者100万人突破

9月 名誉市民高山辰雄氏逝去

10月 防災メールスタート  
「全市いっせいごみ拾い大作戦」ギネスに認定

11月 佐野植物園の入園者200万人突破  
大分市ロケーションオフィスの誘致により大分市がロケ地となった映画「恋空」上映

20年 4月 保健所の新庁舎オープン  
大友氏遺跡体験学習館オープン  
「大分市行政改革推進プラン」策定  
大分市消防団女性分団発足

5月 公募による大分市観光キャンペーンレディ誕生  
うみたまご開館5年目 入館者400万人突破

7月 健康推進員制度スタート  
「大分市中心市街地活性化基本計画」認定  
「あなたが支える市民活動応援事業」スタート

8月 JR豊肥本線・久大本線大分駅高架供用開始  
大分光吉インターチェンジ、フルインターチェンジ化開通  
北京オリンピックで市出身の末綱聡子選手（バドミントン）が日本人初の4位入賞

9月 大分市学校給食東部共同調理場供用開始  
「チャレンジ!おおいた国体・おおいた大会」開催  
庄の原佐野線開通

10月 高度救助隊発足  
アペイロ市姉妹都市提携30周年記念事業開催

11月 「おおいた夢色音楽祭」開催  
佐賀関市民センターオープン  
大分トリニータがJリーグヤマザナビスコカップで優勝  
大分トリニータが市民栄誉賞を受賞  
横浜ベイスターズ内川聖一選手が市民栄誉賞受賞

21年 1月 本庁舎1階に総合窓口オープン

3月 プルートレイン寝台特急「富士」が廃止

6月 レジ袋の有料化

7月 全日本柔道選手権で優勝した穴井隆将選手が市民栄誉賞を受賞  
おおいたホームタウン推進協議会発足

10月 大分・武漢友好都市締結30周年記念行事開催  
東北楽天イーグルス鉄平選手が市民栄誉賞を受賞  
大分ホバーフェリー運航休止

22年 2月 JR日豊本線高架化のため、春日陸橋を撤去

4月 「終末処理場」の名称を「水資源再生センター」に変更  
市税のコンビニ納付スタート  
市内中心部に初の自転車レーン設置

8月 1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭を開催

平成22年 9月 モントリオール世界映画祭で市出身の深津絵里さん（女優）が最優秀女優賞を受賞  
大分市学校給食西部共同調理場供用開始  
野津原市民センターオープン  
オースチン市姉妹都市提携20周年記念事業開催

11月 大分市中央町地下駐輪場オープン

12月 大野川大橋、米良有料道路が無料化

23年 3月 大南市民センターオープン（こどもルームオープン）  
大在市民センターオープン（こどもルームオープン）  
坂ノ市市民センターオープン

4月 旧大分市市制施行100周年を迎える  
のつはるこども園オープン

6月 JR日豊本線高架化のため、大道陸橋を撤去

10月 長崎市と「船中八策観光維新同盟」を締結  
「大分市誕生100周年記念式典」開催

24年 2月 別大国道完全6車線化完了  
児童を自宅で預かる「保育ママ」スタート

3月 JR大分駅が完全高架化開業

4月 大分市初の観光大使に指原利乃さんを任命  
「大分市小児夜間急患センター」開設  
「大分市まちづくり自治基本条例」スタート

5月 大分市初の観光大使に乃木坂46を任命  
大分市がほぼ全編、ロケ地となった映画「綱引いちゃった!」上映

25年 2月 国東市・日出町・臼杵市・津久見市・竹田市・大分市の6市町で「クリシタン・南蛮文化交流に関する協定」を締結

3月 新大分市市制施行50周年を迎える  
「全市一斉総合防災訓練」開催  
高崎山自然動物園が開園60周年を迎える

4月 「大分市行政改革推進プラン2013」策定

6月 「全日本自転車競技選手権大会ロード・レース」開催

7月 「ホルトホール大分」オープン  
大分市誕生100周年記念モニュメント「100年の樹」公開  
シンボルロード「大分いこいの道」の北側広場が供用開始

8月 「全国高等学校総合体育大会（北部九州総体）」開催  
大分市美術館の入館者200万人突破

10月 「第75回全国都市問題会議」を大分市で開催  
「大分文化会館」が47年の歴史に幕  
「別大ロードフェスティバル」開催

11月 堤幸彦監督総合プロデュースの観光PRドラマ「ADあべ君」をインターネットで配信  
「大分市男女共同参画センター」開設  
「大分市教育センター」開設

26年 4月 シンボルロード「大分いこいの道」が全面供用開始  
大分市初の「市営納骨堂」利用開始  
大分市歴史資料館の入館者100万人突破

7月 地震から身を守る「シェイクアウト訓練」実施  
大分・武漢友好都市締結35周年

9月 家庭ごみの有料化開始  
「OITAサイクルフェス!!! (2014)」初開催

12月 大分市初のスポーツ大使に福岡ソフトバンクホークス内川聖一選手を任命

27年 2月 ガレリア竹町ドーム広場の帆船モニュメント撤去

3月 「大分駅府内中央口広場」オープン  
東九州自動車道 佐伯～蒲江間開通で大分～宮崎間が全線開通

4月 大分駅ビル「JRおおいたシティ」オープン  
大分マリーンパレス水族館「うみたまご」に新施設「あそびーち」オープン  
「大分県立美術館」オープン

7月 「おおいたトレインナーレ2015」開催

8月 関崎海星館の入館者数40万人突破

28年 2月 「大分市教育大綱」を策定

3月 「大分市人口ビジョン」「大分市総合戦略」を策定  
県内6市1町と「大分都市広域圏 連携協約」を締結

4月 「平成28年熊本地震」が発生 大分市でも震度5弱を観測  
東九州自動車道 椎田南～豊前間開通で大分～北九州間が全線開通

6月 大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」を策定

7月 「大分市バスポートセンター」オープン  
市製品の消費拡大キャンペーン「にら豚PR大作戦」実施  
「大分市都市計画マスタープラン大分地区地区別構想」を改訂

8月 「地域おこし協力隊」の隊員を初めて採用

10月 「大分生活文化展」を「おおいた食と暮らしの祭典」に名称変更  
9年ぶりに「中央通り歩行者天国」が復活

平成29年 3月 大分駅南土地区画整理事業が竣工  
「おおいた中心市街地まちづくりグランドデザイン」を策定

4月 「明野支所」オープン  
「碩田学園」開校

7月 「九州北部豪雨」により福岡・大分両県で甚大な被害が発生

9月 障がい者スポーツの祭典である「SPORTS of HEART 2017 in OITA」初開催  
台風18号により佐賀関地区で観測史上最大となる24時間雨量334ミリを記録

10月 大分国際車いすマラソンが台風の影響で中止に  
中止になったのは大会初

12月 フェンシングサード日本代表チームの東京2020オリンピック競技大会事前キャンプ地に決定  
庄の原佐野線「麟崎大橋」開通

30年 1月 「エンジン01文化戦略会議オープンカレッジin大分」開催

4月 上下水道局を設置

5月 大分市スポーツ大使 福岡ソフトバンクホークス内川聖一選手が史上51人目の2,000本安打達成

6月 リポビタンDチャレンジカップ2018が大分銀行ドームで開催 ラグビー日本代表がイタリア代表に34-17で勝利

10月 「南蛮BVNGO交流館」オープン  
「第33回国民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」開幕  
大分市ではアートとまちを結ぶ取り組みとして「回遊劇場～ひらく・であう・めぐる～」を開催  
「OITAサイクルフェス!!!」がUCI公認の国際レースとして開催

11月 「市営駄原総合運動公園球技場」リニューアル  
大分トリニータが6年ぶりのJ1復帰を決める

12月 福岡ソフトバンクホークス内川聖一選手が市民栄誉賞を受賞

31年 3月 津波避難場所「三佐命山」が完成

令和元年 5月 市出身の磯崎新氏（建築家）がプリツカー賞を受賞  
「大分県立武道スポーツセンター」オープン  
大分駅南地区が都市景観大賞  
「都市空間部門」国土交通大臣賞を受賞

7月 磯崎新氏を名誉市民に推挙

9月 「祝祭の広場」完成  
大分・武漢友好都市締結40周年

10月 「ラグビーワールドカップ2019™日本大会」が大分スポーツ公園総合競技場で開催される（5試合）

11月 「道の駅のはる」オープン

2年 2月 大分市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置

6月 「大友氏館跡庭園」オープン

7月 「のつはる天空広場」完成

9月 「のつはる音の森フェスティバル」初開催

12月 「線路敷ボードウォーク広場」がアジア都市景観賞を受賞

3年 4月 大分市初の市立認定こども園「のつはる認定こども園」開園  
東京2020オリンピック聖火リレーが行われる  
「市報おおいた」が試行的に月1回の発行となる  
高崎山自然動物園「ヤケイ」がメスザル史上初のB群第1位に

4年 1月 東京五輪の野球日本代表で金メダルを獲得した甲斐拓也選手、源田壮亮選手、森下暢仁選手が市民栄誉賞を受賞  
日向灘で地震発生 大分市でも最大震度5強を観測  
大分市スポーツ大使に福岡ソフトバンクホークス甲斐拓也選手を任命

3月 「今市石畳ひろば」完成

4月 情報学習センター廃止

5月 関崎海星館 リニューアルのため休館  
大分B・リングス・スパークルおおいたレーシングチームがおおいたホームタウン推進協議会に加盟  
「ふれあい交流宿舍のつはる西部の楽校」オープン

7月 「市報おおいた」が正式に月1回の発行になる  
大分市が舞台のアニメ映画「僕が愛したすべての君へ」  
「君を愛したひとりの僕へ」全国公開

12月 名誉市民磯崎新氏逝去

5年 3月 高崎山自然動物園が開園70周年を迎える

4月 グリーンスローモビリティ本格運行開始（野津原、佐賀関、大南）

5月 大分市新型コロナウイルス感染症対策本部を廃止

7月 JX金属 関崎みらい海星館リニューアルオープン